

保存版

住吉神社大祭松明行事 花の筒 当番心得



浮気住吉神社

平成 1 6 年 3 月改訂

平成 2 5 年 1 月改訂

1月3日までに準備するもの

(12月初旬と下旬に打合せ)

一応、餅当番、買い物当番の分担を行う。ただし、お互いに協力し合う。

餅当番

- ・神饌の餅(餅当番)
- ・餅米九升(大祭前々日中に漬け、前日朝につく)
お鏡18個(内、鼠喰い1個分を含む)
(お弓用白蒸しを1臼ずつから少しずつ取り、どんぶり1杯分ほど取る)
- ・餅くくりよう細縄(在庫確認のこと)
- ・お弓関係一式...平成16年新調の備品を使用する。
- ・裃にアイロン

買い物当番 祭礼に関する購入品

購入品

- ・ローソク大1本(30匁)...在庫確認のこと...三野紙店
 - ・木炭9kg(土佐備長炭が保ちもよく最適である。ただし、6000円必要
ディオールで購入可)
 - ・菜種油 3合瓶1本:流しの下に置いてある。...念のため宮世話に確認
 - ・燈籠用ローソク8灯分...ホーティフキャンドル大1箱12個入り(ガラス容器に入れて使う。)
...三野紙店
 - ・燈芯...1束(在庫が多くあるので確認のこと)
 - ・提灯用ろうそく3号
 - ・祝箸
 - ・神饌もの...好意で、現在は宮世話さんが用意される。年末に宮世話さんに確認のこと

・鯉、塩(在庫確認のこと...炊事場に袋入りで置いてある)、のり(1巴)、昆布(6枚)、蜜柑(20個)、りんご(5個)、するめ(10枚)、御神酒(1升...のし付き)、お茶(200g)、ちりめんじゃこ(袋入り7個)、菓子、大根1、人参2、白菜1

- ・洗い米...当番の方で準備
- ・来客用茶菓子
- ・昼弁当...盛り合わせ寿司パック入り(税込み1000円程度、ビニル袋をつけてもらう)【3日の松明結いで神事年長に来客数確認のこと】
例年:招待者(自治会長含む)+当番3+弓3+宮司1+巫女1+年長(神事中2・知新連2)+中老+氏子総代責任者4 計 平成25年は26人
- ・御神酒(紙箱入り300ミリビン)...あおき屋に注文する。配達依頼。のしはホームページの資料編「のしのPDFファイル」で印刷
- ・オードブル...ライズヴィル都賀山に注文(取り皿とお手拭きがついてくる)

1 月 3 日

- ・ 的紙貼り付け
- ・ 弓矢の点検
- ・ 点検...花の筒が使用する道具一式については社務所押入左下に格納してある。

- ・ 1 2 燈の土器・御神酒用雄ちょう雌ちょうの鉄瓶・黒盆・黒碗・弓用とっくり・かわらけ・塩・洗米用皿
- ・ 御簾（脇宮・弁財天）・本殿御簾・拝殿幕
- ・ ふさ一式（のばして入れてある） 国旗関係 弓用祢（上段中央にあり）
- ・ 本殿前中門幕・餅くくりよう縄と輪
- ・ みおく、餅用へぎ板・拝殿の幕張、燈籠、ローソク
- ・ 国旗 2 組（鳥居・拝殿用）

春、秋祭りの後、
持ち出したものを
押入へ戻すこと

- ・ 敷きむしろ・竈(かど)・竹編みの簾・火吹き竹 3 本の用意。手松明 1 本
- ・ 木炭 9 k g（土佐備長炭が保ちもよく最適である。ただし、6 0 0 0 円必要ディアルドで購入可）
- ・ 燈芯の用意（在庫がないか確認のこと）
- ・ 提燈（龍青会館）
- ・ しゅうし参り使用の手提げ提灯（神事中・知新連）

大祭前々日

- ・ 餅米 9 升を前々日中に漬け、前日につく。（鏡餅 1 8 個、内ネズミ喰い餅 1 個含む）
同時に弓用白蒸をとる

大祭前日（朝）

神饌の餅（餅当番）

餅米九升（前々日中に漬け、大祭前日の朝につく）

- ・ お鏡 1 8 個（内、鼠喰い 1 個分を含む）
（お弓用白蒸しを 1 臼ずつから少しずつ取り、どんぶり 1 杯分ほど取る）

前日

- ・ 1 2 燈の土器（灯芯：1 灯 2 芯）と竹押さえ（ひご）古い場合とりかえ
- ・ 御神酒用雄ちょう雌ちょうの鉄瓶 2 黒碗 1 対 黒盆 2 幕 提灯の台
東口西口の提灯 2 カ所 炭 等をセツト
- ・ とくり、皿、銚子、御神酒乾杯用かわらけ、やかん、鉄瓶、黒碗、盆、等のものを洗う。
- ・ 御神酒
- ・ 神社内掃除（本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内・屋根・樋）
- ・ 玉串（宮司：1 本 1 m 位・一般用：2 5 本 20 ~ 30cm）...龍青会館の裏に生えてある
当日宮司が大小どちらもごへいを取り付けられる
- ・ 拝殿の幕張・燈籠の口ウソクつけ・国旗 2 本を鳥居につける

(国旗 2 本を鳥居・拝殿用として取り付ける)

- ・提燈の取り付け

- ・提灯の台、仮屋にムシロ

- ・当番(宿)へ

宿提燈...知新連中・神事中

手提げ提燈一対づつ...知新連中・神事中

神事の宿に了解の上、手松明太鼓パイの置き台の設置

- ・仮屋に軸 2 本(白鷺の図...右 漁師が鯛を釣る図...左)を掛ける。

漁師が鯛を釣る掛け軸は(重要文化財?のため)当日の朝つるす(弓が終われば外す)

模写掛け軸を用意しそれをつるす方法も検討する

- ・敷きむしろ・竈(かまど)・竹編みの簾・火吹き竹 3 本の用意。

- ・座布団・テーブルの準備(社務所北側廊下にある)

- ・掃除

神社内の本殿・拝殿・弁財天・手水舎・社務所・境内の掃除

(拭き掃除も・木の葉かきも・ガラス拭きもする)

- ・本殿、脇宮さん、弁財天にも簾(スタレ)を取り付ける。

- ・屋根の樋の掃除

- ・式典用小太鼓を準備(社務所流しの奥)にある

- ・宿用提灯と知新連条則を宿へ

龍青会館の掃除と畳敷きおよび火鉢の準備火起こしについては知新連が大祭当日に行うよう申し合わせ(平成16年1月11日)知新連年長に毎年確認のこと

前日(夜)

- ・神饌の餅(鏡餅)の縄結びを行う ... 中老が来宅

- ・七重餅...1つ 五重餅...2つ ねずみ食い を作る (中老作)

餅くくりよう細縄(在庫確認のこと)当番が用意

大祭当日

- ・仕事のはじめに神饌物、徳利等に御神酒を注ぐこと。水を入れること。小皿等には洗米と塩を入れる。

- ・吹き流しの上に櫛を一本ずつ差す

- ・コンロに火をおこす。(拝殿火鉢用、社務所火鉢用【ブルーヒーターで代用】火種を残し夜の仮屋用と龍青会館用【知新連が取りに来る】)

- ・式典始まりの際本殿前灯籠左右に火をつけ、式典が終われば消す。

時刻を知らず...鐘つき(雲蔵寺の鐘をつく)7回

午前8時...御供式 9時...御神饌式【実際は10時前に神饌物を運ぶ】

10時...御楽式 11時...御弓式

正午...太鼓式 午後1時...松明式 5時...出仕式

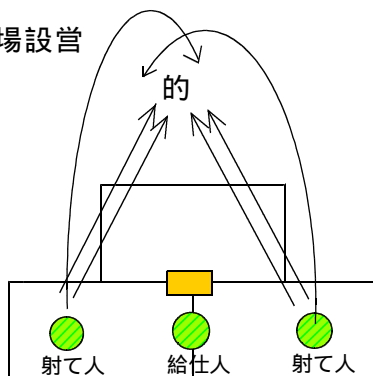
式典は10時開始で一連の流れに従って行われる。

- ・拝所番(拝殿)に六曲屏風を建てる。

- ・拝殿に太鼓(小)を準備

- ・来客の接待：昼食は盛り合わせ寿司パック入り

お弓式の会場設営



本殿前での式典が終わった後、干し板にのせた御弓式道具等一式をムシロ3枚の上に置く、併せて、的を設置する。方角は神主さんの指示に従う。

射手の袂一方の肩を脱ぐ
(矢の手の方)

- ・12灯の灯芯はお弓式後(正午)に点火する。松明が納まったら消す。
- ・松明かきが始まる前に鳥居の国旗を外し、片づける。
- ・拝殿の国旗と幕は夜、拝所番が拝殿に出向いた後、外す。...拝所番が行う。
- ・手洗いの幕は、終了後外す。
- ・餅は当日の夜まで供えておく。
ただし、夜の杮刈後下げる(他のことと重なるので宮世話に依頼する)
- ・祭礼の準備 持ち物(ふんどし、太鼓バィ、日本手ぬぐい、手松明)火ふき竹は加ト'の横へ置いておく
- ・午後5時30分...火起こし(朝の種火を利用し仮屋の竈(加ト')へ運ぶ
灯籠の火つけ
- ・暗くなれば ...提灯に火をつける(早く付けると2時間用ろうそくのため途中で消える)(宮世話へ連絡を取り、暗くなった時に付け、途中で消えた場合は新しいろうそくと取り替えてもらえるよう依頼しておく。)
- ・暗くなったら...30分の明かりに点火
- ・夜の式典が終わり次第...宮司より本殿前の灯籠より火をもらう
- ・種火仮屋へ火つけ(宮司は本殿の灯明より口ウソクで手松明に点火する...杮刈終了後(祭礼後)宮司は本殿の手前で待機...このことを宮司に朝の式典後に依頼しておく)
- ・火が出た後...加ト'の火をしまう。(水の入った18Lカンを用意しておき消す。軒下へ出しておく)
- ・本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内の点検と施錠を行う。

大祭翌日 後始末 (8時集合)

- ・酒・餅・するめ・昆布等を社務所に整理する
- ・松明の台(6台)を仮屋へ納める(灰かきの後でも良い)
- ・12灯の土器の油は容器に戻して置く(火災予防・土器保護)
- ・各箇所掃除・後始末 写真のとおり
- ・宿提燈と知新連条則を回収する...知新連中・神事中
- ・状態により袂をクリーニング
- ・賽銭箱を開け中老に渡す。年長に依頼して了承得ればお願いします。

その他

- ・ 仮屋の竹用縄を換える
- ・ 大祭翌日の後始末の際、酒と餅を宿へ運搬する
- ・ 花の筒当番札を先送りする...神事年長

招待者 氏子総代責任者に確認

市長 吉身公民館長 市議員 吉身学区長 岡自治会長 立入自治会長
 グランドメゾン ライズヴィル都賀山 J A 近江富士支店長 東レファインミカ（株）
 浮気自治会長 農業組合長 立入が丘小学校 宮司、巫女 等約 16 名程度

花の筒 3 名 () () ()

弓 3 名 () () ()

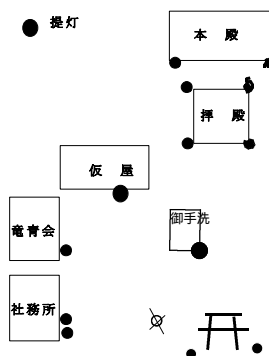
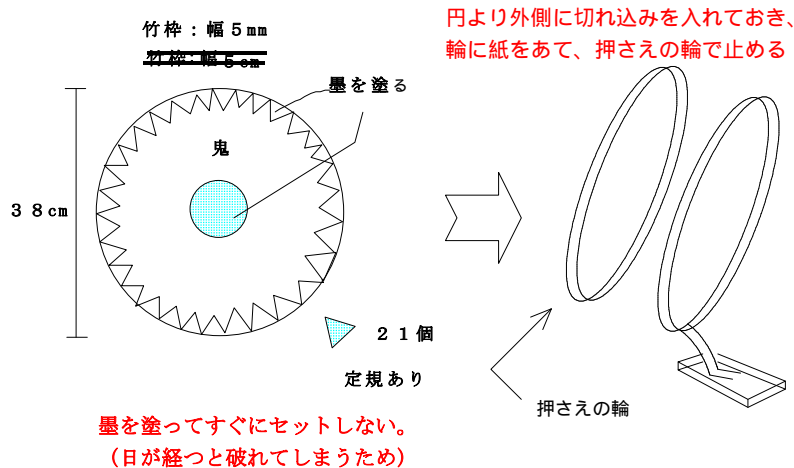
神事中年長 2 名

知新連年長 1 名

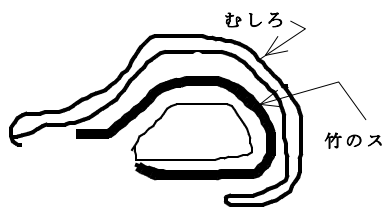
給仕人（数え年で20歳の者） 2 名 () ()

神事屯所 大祭当日宿 () 九日汁宿 社務所

知新連中屯所 大祭当日宿 () 九日汁宿 自治会館

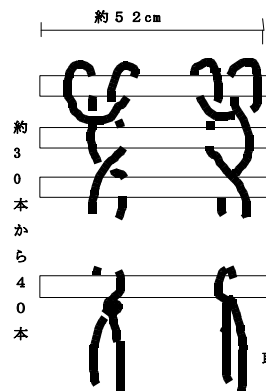


提灯について
 寄進者と取付位置を考慮する



ムシロ・竹のスは1月3
日に水につける

大祭当日 午後2時頃あ
げる



縄の位置は火があたらない
ように灰の外にすると
燃えない。

地面に下ろし、重し代わりに
体重をかけて、順次絞り込ん
で行く。

取外用に残

平成23年度の実績 **赤字は24年度**

年末までに依頼および取り揃えるもの

月 日	品 目	数 量	金 額	備 考
23 12/25	備長炭	3 kg × 3	7,440	ディオワールド草津
25 01/08	祝い箸	1	78	ディオワールド草津
	和吟ソク30刃 菜種油	1	在庫あり 新1・旧1	三野紙店 継続使用可(2~3年)
23 12/31	餅米	9 升	5,000	早めに用意した方がよい(購入先 は毎年検討要)
24 01/09	キャンドル	1 2 個	682	三野紙店
25 01/05	菓子		1,784	バロー
24 01/14	オードブル	2 皿	10,500	北陸 ライス・オイル都賀山(お祭り皿付 き)
25 01/07	寿司	2 6 人分	26,000 @600	魚末 茶月(ビニル袋付き)持ち帰り用
24 01/11 25 01/09	来客用酒	300ml × 10	3,500	あおきや(紙箱入り)
	合 計		56,249	

宮司 巫女 車代(3000円 × 2)については宮世話会計支出

当初作成 平成5年1月佐野兼晴
第1回改訂 平成15年3月佐野兼晴
第2回改訂 平成16年3月佐野兼晴 佐野重樹 井上敬次
第3回改訂 平成24年11月検討委員会